

今回は防災関係の報告です！！

● 夜間想定避難シミュレーション



火災発報地区表示盤で出火元を確認！！



初期消火開始！！



シミュレーションの総評の様子

平成27年4月の消防法の改正に伴い、ゆいでは昨年末に火災報知設備と非常通報装置の連動工事を実施しています。これは感知器が反応し、警報が鳴るだけでなく、通報設備が連動して消防署や主要職員へ自動連絡が入るといったものです。



火災報知設備→非常通報装置 連動切替スイッチ

この防災設備の変更以降、避難訓練の流れが変更されていますが、今年度のゆいは人手の少なくなる夜間帯の避難について重点的に訓練を実施予定です。

今回の訓練もその一環として入所の夜勤者のみという想定で、職員の動きのシミュレーションを実施していますが、夜間は利用者31名に対し、3名の職員での避難となりますので、迅速で的確な判断・行動が必要となり、出火元に応じた避難の流れ・役割分担を行う必要があります。その他、火災発報地区表示板の見方や自動で閉まる防火扉の周辺に動きが妨げられるものが置いていないか等も確認しながら実施しました。

小形 幸一

● 救急救命講習



毎年恒例ではありますが、札幌市防災協会から講師を招き、救命講習を実施しました。

今回は12名の参加があり、人工呼吸・AEDの使用方法を含めた蘇生法等を学習しました。

